

教職に関する科目

- 幼稚園教諭 1 種免許状
- 小学校教諭 1 種免許状

教育学部 教育学科

免許法施行規則に定める 専門教育科目区分等		本学で開設する科目		修得単位					備 考			
科 目	単 位	科 目	単 位	小1	小2	幼1	幼2	小1・幼1				
教職の意義等 に関する科目	教職の意義及び 教員の役割	○教職概論	2	2	2	2	2	2	教育学部「必修」			
	教員の職務内容 (研修、服務及び身分 保障等を含む。)											
	進路選択に資する 各種の機会の提供等											
教育の 基礎理論に関する科目	教育の理念並びに教育 に関する歴史及び思想	○教育原理	2	6 以上	6 以上	6 以上	6 以上	6 以上	教育学部「必修」			
	幼児、児童及び生徒の 心身の発達及び学習の 過程(障害のある幼児、 児童及び生徒の心身の 発達及び学習の過程を 含む。)	○教育哲学	2						教育学部「必修」			
		○教育史概論	2						教育学部「必修」			
		○学習・発達論	2						教育学部「必修」			
		○発達心理学	2						教育学部「必修」			
		○特別支援教育	2						教育学部「必修」			
	教育に関する社会的、 制度的又は経営的事項	○教育心理学	2						教育学部「必修」			
		○教育の制度と経営	2						教育学部「必修」			
		○教育社会学	2						教育学部「必修」			
	教育課程及び 指導法に関する科目	教育課程の意義及び 編成の方法	○教育行政学						2	教育学部「必修」		
各教科の指導法		○教育課程編成論(小)	2	2	2	—	—	2				
		○国語科指導法	2	18	12 以上 ※①	—	—	18				
		○社会科指導法	2									
		○算数科指導法	2									
		○理科指導法	2									
		○生活科指導法	2									
		○音楽科指導法	2									
		○図工科指導法	2									
		○家庭科指導法	2									
		○体育科指導法	2									
○道徳教育の理論と方法(小)		2	2						2	—	—	2
○特別活動の理論と方法(小)		2	2	2	—	—	2					
教育の方法及び技術 (情報機器及び教材の 活用を含む。)		○教育の方法と技術(幼・小)	2									
		○コンピュータと学習支援(幼・小)	2	2	2	—	—	2				
		○教育方法学(幼・小)	2						教育学部「必修」			
教育課程の意義及び編 成の方法		○幼児教育課程論	2	—	—	2	2	2				
		○保育内容総論	2									
		○幼児指導論	2									
		○保育内容指導法(健康)	2	—	—	14	10 以上 ※③	14 ※②				
		○保育内容指導法(人間関係)	2									
		○保育内容指導法(環境)	2									
	○保育内容指導法(言葉)	2										
	○保育内容指導法(表現)	2										
	○教育の方法と技術(幼・小)	2										
	○コンピュータと学習支援(幼・小)	2	—						—	2	2	—
○教育方法学(幼・小)	2											教育学部「必修」

教職に関する科目

免許法施行規則に定める 専門教育科目区分等			本学で開設する科目		修得単位					備考
科目	単位		科目	単位	小1	小2	幼1	幼2	小1・幼1	
生徒指導、 進路指導等に関する科目	生徒指導の理論及び方法	小4	○生徒・進路指導の理論と方法(小)	2						} ※④
	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法				4 ※④	4 ※④	—	—	4 ※④	
	進路指導の理論及び方法		2							
	幼児理解の理論及び方法	幼2	○幼児理解と教育相談			2	2	2		
教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	2			—	—	2	2	2		
教育実習 (事前・事後の指導1単位を含む。)	5		○教育実習(幼稚園・小学校)	5	5	5	5	5	5	
			教育実習(幼稚園副)	3	3 } ※⑤	3 } ※⑤	3 } ※⑤	3 } ※⑤	3 } ※⑤	
			教育実習(小学校副)	3	3 } ※⑤	3 } ※⑤	3 } ※⑤	3 } ※⑤	3 } ※⑤	
教職実践演習	2		○教職実践演習(幼)	2	2	2	2	2	2	
			○教職実践演習(小)							
免許状取得に必要な単位数				45	39	35	31	63 ※⑥		

〔備考〕 ○印は必修科目

- ※① 「音楽科指導法」「図工科指導法」または「体育科指導法」の2科目を含み計6科目(合計12単位)以上を修得してください。
 - ※② 幼稚園教諭1種・小学校教諭1種を同時に取得する者で、小学校教諭1種をピーク(小学校で教育実習)とする者は、「保育内容の指導法」の単位のうち半数までは、小学校教諭免許状に必要な「各教科の指導法」または「特別活動の指導法」の単位をもってこれに充てることができます。したがって「保育内容総論」と「幼児指導論」を履修し、残り保育内容指導法5領域からは2科目履修し計8単位履修すればよいことになります。(ただし、教科指導法(社会)・(理科)・(家庭)の各単位は「保育内容に関する科目」に充てることはできません。)
幼稚園教諭1種・小学校教諭1種を同時に取得する者で、幼稚園教諭1種をピーク(幼稚園で教育実習)とする者は、14単位を修得する必要があります。
 - ※③ 保育内容の指導法5領域を含み10単位以上修得してください。
 - ※④ 中学校教諭1種および高等学校教諭免許をピークとする者が、加えて小学校教諭1種または2種免許をサブ免許として取得する場合、「生徒指導、教育相談及び進路指導等に関する科目」の単位をピーク免許より2単位充てることができます。
 - ※⑤ 中学校教諭1種および高等学校教諭免許をピークとする者が、加えて幼稚園・小学校教諭1種または2種免許をサブ免許として取得する場合、教育実習の単位をピーク免許より2単位充てることができます。ただし、事前および事後の指導は、サブ免許分として別に受講してください。
 - ※⑥ 幼稚園1種・小学校教諭1種を同時に取得する者で、小学校教諭をピーク(小学校で教育実習)とする者は、57単位になります。
- 〔注〕 上表に掲げられる科目の一部に、ユニバーシティ・スタンダード科目に同一名称により開設されている科目がありますが、当該免許状を取得するためには、ユニバーシティ・スタンダード科目ではなく、教育学科科目の中から履修してください。